

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2371001336
事業所名	グループホーム サンハウス荒子

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 町内会に加入しており、回覧板を通じて地域の情報を得ている。昨年度は町内の各種行事に利用者とともに参加していたが、今年度はコロナのため行事が開催されていない。利用者と散歩の際、鴉が散らかしたゴミを拾う等、地域に施設を受け入れてもらえるように心がけている。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 書面開催ではあるが、運営推進会議を年6回以上開催し地域包括や地域住民他がメンバーとなっている。運営状況の資料を送り、毎回メンバーの意見を求める用紙と返信用封筒を同封している。出てきた意見は運営に反映させるべく検討している。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 市と関係を持つのは、事故報告をFAXで行う時、外部評価の結果を提出する時、管理者自身のケアマネの更新時などあまり多くは無いが、それぞれの機会に事業所の状況を伝えて、協力関係を築くよう努めている。今年度はコロナのため市との会議、研修会などの機会がない。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 利用者家族へのアンケートを実施して、結果を運営推進会議に報告し、運営に反映させている。従来は運営推進会議の後で家族との食事会を行い意見を聞いていたが、今年度は運営推進会議自体を開催できず、直接意見を聞く機会が減っている。かかりつけ医への受診に同行するため家族が訪れた時を捉えて、職員が意見を聞き介護に反映するよう努めている。また、ホーム便り等も毎月送っている。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価	×	×	×	×	×	○	×	×	○	○	○
実施年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
総合評価	○										

備考欄

令和2年1月25日までは運営推進会議を開催していたが、コロナ流行のため3月、4月、6月、8月、10月、12月各月は、市の指示に従い「書面開催」として案内を出し、必要な連絡・資料送付を行っている。